

# 笑顔で会える学校

豊能町立吉川中学校 学校だより



令和3年4月14日

## 昨日、離任式を行いました。 お世話になった皆さん、ありがとうございました。

昨日、離任式を行いました。お忙しい中にも関わらず、この4月に本校を去られた先生方にお越しいただきました（残念ながら、お越しいただけなかった先生もおられます）。お世話になった先生方の話だったので、真剣に聞く生徒たちの姿がとても印象的でした。出会いもあれば別れもあるこの4月。寂しく、せつなくなりますが、吉川中学校を去られた方々が、新しいステージで活躍されることをみんなで祈りましょう！



### お世話になった教職員のみなさん

〇〇 〇〇 (国語)	退職	〇〇 〇〇 (理科)	退職
〇〇 〇〇 (数学)	能勢ささゆり学園	〇〇 〇〇 (英語)	東能勢中
〇〇 〇〇 (数学)	能勢ささゆり学園		

### この春に吉川中学校に来られた教職員のみなさん

〇〇 〇〇 (英語)	東能勢中	〇〇 〇〇 (理科)	新規採用
〇〇 〇〇 (英語)	新規採用	〇〇 〇〇 (支援員)	東能勢中

## 笑顔で会える学校をめざし、 『自律』・『思いやり』・『柔軟』を意識して！

今年度もスローガンに掲げた「笑顔で会える学校」。毎朝校門に立っていても、「おはようございます」の元気な声とともに、笑顔で登校してくる生徒のみなさんに元気をもらっています。この「笑顔」が学校中に広がり笑顔いっぱいの学校にしていきたいと思います。

そのために、始業式で話したように、中学生のみなさんには、「自律」と「思いやり」、そして「柔軟」を常に意識してほしいと考えています。長くなりますが、しっかり意識してほしいので、再度記しておきます。

### 『自律』について

『自律』とは自分を律すると書きます。常に「自分で考えて、判断し、行動する」という意味で理解してください。

自分で考え、判断し、行動する中で、時には失敗もするでしょう。困難にも出くわすでしょう。本当に苦しい時は、周りの大人や友人に助けをもらうことも必要です。けれども、みなさんには、できる限り自分の力で乗り越える努力をしてほしいのです。そうするうちに、自分でできることが増えて、自然に自分自身に自信が持てるようになり、自分のことが好きになっていきます。そして毎日が楽しくなり、笑顔が増えていくと思います。そんな『自律』した生徒があふれる中学校になってほしいと願っています。



### 『思いやり』について

今、世界中がコロナウイルスの対応で大変な状況が続いています。今こそ私たち人間が一番大切にしなければならないこと、それが「思いやり」だと思います。

みなさんの中には、いろんな人がいます。もともと風邪などひきやすい人もいます。普段から健康面で気を使いながら生活をしている人もいます。そんな人たちは、この新型コロナウイルスに対する抵抗力も弱いでしょうし、感染すると大変なことになる可能性があります。この病気が一番怖いところは、知らぬ間に人にうつしてしまう可能性があるということです。感染を広げないようにするために、みなさん一人ひとりが、しっかり手洗いをしたり、マスクをしたり、大きな声を控えたりするなど、日々行っている感染対策は、すべて「思いやり」につながる行為です。そして、何より命を守るためのものであり、自分自身の命も大切にすることも「思いやり」につながる行為です。



この先もみなさんの中でも感染する人が出てくるかもしれません。こんな時だからこそ、「思いやり」が大切です。もし感染が身近で起こったなら、その感染した人が、少しでも治療に専念できて、心穏やかに回復できるように、周りの人の温かいかかわり、温かい目が必要だと思います。

「思いやり」を大切に、まずは感染を広げないように、みなさん一人ひとりが体調管理に気をつけ、手洗いなどできる努力をしていくことです。そして、感染をただ恐れるのではなく、感染が起こることも認識し、身近で感染が起こっても慌てることなく、そんなときこそ「思いやり」ある行動、態度を心掛けてほしいと思います。

コロナ対応を例に出し、「思いやり」について書きましたが、みなさんが「思いやり」を意識するだけで、今以上に安心できて、居心地のよい学校になっていくはずですよ。「思いやり」を大切に、常に意識して行動できる人になってほしいです。

裏面もあります

## 『柔軟』について

「変化に柔軟に対応できる吉中生」。これまで数年間にわたり本校のめざす生徒像として掲げられていた目標です。あらゆる変化にも柔軟に、しなやかに対応できる人間に育ててほしいという願いが込められています。

現代社会は多様な時代と言われています。また、ITの急激な進歩など、目まぐるしく速いスピードで変化していく時代に、たくましく生きていくために必要なのが、まさに「柔軟」な対応力です。そして、今、人々を苦しめている新型コロナウイルス。現代人がこれまでに経験したことのない感染症。そして次々に形を変え変異株が出現し、その対応も変わっていくような状況。その中でも、たくましく、力強く生きていけるように、生徒のみなさんには育ててほしい。まさに今、みなさんに身につけてほしいのが「柔軟」な対応力です。「柔軟」な対応力を身につけ、多少の困難もしなやかに乗り越えるたくましさをも身につけてほしいと考えます。



## 「校長室から出題です」を 今年度もスタートします！

お待たせしましたが、今年度も「校長室から出題です」を明日よりスタートします。今年度もやさしめの問題から超難問まで、4,5日おきに問題を変えていきます。みなさんには積極的にチャレンジしてほしいと思います。昨年度は10月に始め、約半年間でしたが、スタンプを見事20個達成した人が2名も出ました。その2名には明日にでも賞状を授与します。

お知らせしているように、スタンプカードは昨年度から引き続き使用してください。1年生も積極的にトライしてくださいね。もちろんまだスタンプカードを持っていない2,3年生も、ぜひトライしてください。スタンプカードをなくしてしまった人も安心してください。再発行します。間違っても全然OKです。トライすることが大切です。

教職員にもスタンプを集めてくださっている方がおられます。よければ保護者の方も、学校に来られた時には、ぜひトライしてみてください。

校長室で待っています。

